

市民と熱く語る

●●●●● 知事と語ろう本音でトーク ●●●●●



6月10日、阿山保健福祉センターで「知事と語ろう本音でトーク」が開催されました。

野呂昭彦三重県知事は、来年度から始まる総合計画「県民しあわせプラン」の実現に向け、県民が主役となって地域主権の社会の確立を目指す“新しい時代の公おおやけ”

と“文化力”で元気な三重づくりを進めたいと熱く語りました。

また、地域で活動する人たちの意見を取り入れようと、参加者から出された介護保険や関西本線複線電化などに対する質問を熱心に聴き、一つ一つ答えしていました。

ゆめが丘に新工場！

●●●●● クリエイトランド立地協定調印式 ●●●●●

5月23日、ゆめぼりす伊賀クリエイイトランドに（株）ナベルの新工場を建設するにあたって、立地協定調印式が市内ホテルで行われました。

ゆめぼりす伊賀クリエイイトランドは産業用地として約80haの面積が設けられており、名阪国道から近い場所にあることなどをアピールして企業誘致に取り組んでいます。

今岡市長は「市としても全面的にバックアップし、協力していきます」と挨拶し、会長・社長と堅く握手をしました。



伊賀市合併記念

「NHKのど自慢」

歌声響

6月18日、伊賀市の合併記念として「NHKのど自慢」が伊賀市文化会館で開催されました。6月17日の予選会出場権を得た250組のうち、予選を通過した20組、33人が出演しました。

開演に先立って今岡市長は「15年前に旧上野市でこのような機会をいただくことができました。伊賀市に合併してから実現することができて大変嬉しいです」と挨拶しました。

午後0時15分、お馴染みの宮本隆治アナウンサーの司会のもと、のど自慢の様子が全国に生放送されました。ゲストは山川豊さんと伍代夏子さん。

地元出演者はポップスや演歌など、それぞれに思い入れのある曲を歌い、会場をわかせていました。中には友達同士や職場の仲間同士で参加する人もいて、おそろいの衣装を着たり、曲にあわせてダンスを踊ったりと、それぞれに工夫を凝らしていました。

20組のうち4組に合格の鐘が鳴り、その中から名張市の下和田章子さんがチャンピオンに選ばれました。下和田さんは「めっちゃ嬉しいです！」と大感激の様子で目を潤ませていました。

この日、会場を訪れた観客は約1,000人。地元出演者、司会者、ゲストが一体となって盛り上げたステージは、合併を記念する盛大なイベントとなりました。



まちがどTopics